本部中学校
学　校　便　り

武　本　部

第１６号

令和３年10月12日（火）
(発行）校長：渡久地政孝

部活動が再開されました！！

沖縄県でも緊急事態宣言があけ、諸行事や授業でも日常を取り戻しつつあります。部活動でも朝練ができなかったり、コロナ対策を徹底したり、時間の制限などがある中ですが、各部活動とも活動が再開されています。再開間もなくではありますが、各部活動ともこれまで開催できなかった大会が日程調整をして開催されています。そのような中、地区陸上は開催できなかったものの、地区駅伝競走大会は10月29日(土)に開催されることが決定しています。十分な練習期間は確保できませんが、各学校とも条件は一緒だと思います。これからでも、臆することなく打ち込んで欲しいです。　さて、各部活動再開の先陣をきって第41回北部地区中学校新人野球大会が開催され、本校野球部が見事ベスト４に進出しました。惜しくも決勝進出はなりませんでしたが、今週の土曜日(16日)に県大会第３代表決定戦がおこなわれます。御声援よろしくお願いします。

本部中

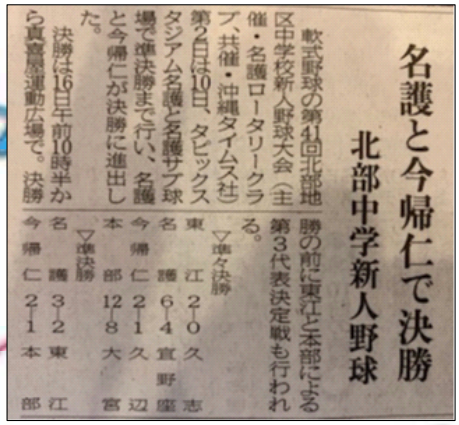
持ち味発揮し戦う

「球道青心」～野球を通して心を育てる～をスローガンに、野球に取り組んでいます。一戦一戦自分たちの力を発揮していきたいです。

第41回北部地区中学校新人野球大会(通称ロータリー大会)が9日・10日とタピックスタジアム・名護サブ球場にて国頭地区15チームが参加して開催されています。

※左の記事は10月8日沖縄タイムス朝刊

本部中学校野球部は１回戦羽地中学校に８-１の５回コールド勝ち、２回戦大宮中学校に延長の末１２-８で勝利し準決勝に駒を進めました。準決勝では今帰仁中学校に１-２と惜しくも敗れてしまい、決勝進出は逃しました。観戦していても、試合を進めるたびにチームのまとまりや雰囲気、お互いの連携などが高まっていると感じました。また、準々決勝での１-５からの逆転勝ちは粘りを発揮しての勝利と成長を実感させる戦いぶりでした。

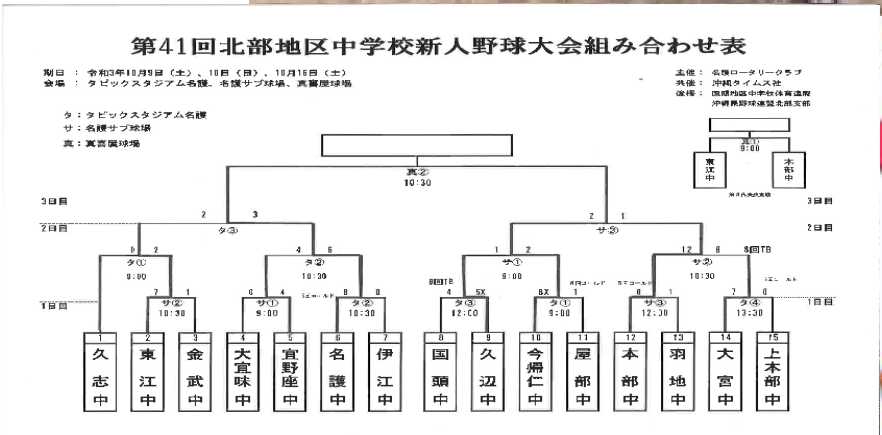

名護と今帰仁で決勝

北部中学新人野球

軟式野球の第41回北部地区中学校新人野球大会（主催・名護ロータリークラブ、共催・沖縄タイムス社）第2日は10日、タピックスタジアム名護と名護サブ球場で準決勝まで行い、名護と今帰仁が決勝に進出した。

決勝は16日午前10時半から真喜屋運動広場で。決勝勝の前に東江と本部による第3代表決定戦も行われる。

▽準々決勝
東江 2-0 久志
名護 6-4 宜野座
今帰仁 2-1 久辺
本部 12-8 大宮

▽準決勝
名護 3-2 東江
今帰仁 2-1 本部

沖縄タイムス12日朝刊